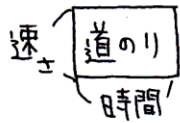


道のり、速さ、時間 の関係を下の長方形を使って説明します。

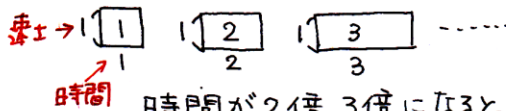


例えば 長方形の面積 ですから、道のり = 速さ × 時間 となります。

(面積 = たて × 横)

1. 速さが一定

一定とは同じということですから 速さを 1 とします。

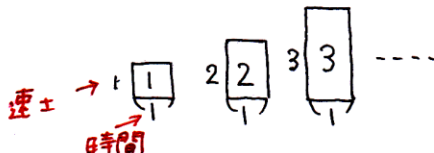


時間が 2 倍、3 倍になると道のりも 2 倍、3 倍になります。

つまり 速さが同じとき 道のりの比 = 時間の比 となります。

2. 時間が一定

時間を 1 とします。



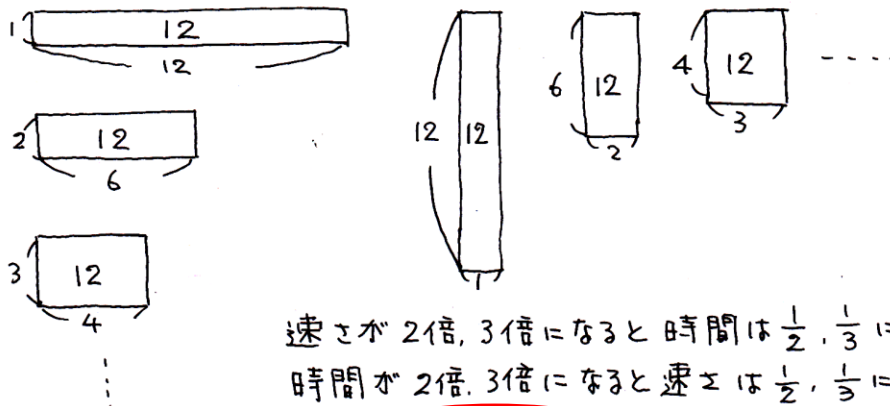
速さが 2 倍、3 倍になると道のりも 2 倍、3 倍になります。

つまり 時間が同じとき

道のりの比 = 速さの比 です。

3. 道のりが一定

例えば 道のりを 12 とします。



速さが 2 倍、3 倍になると時間は $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{1}{3}$ になり

時間が 2 倍、3 倍になると速さは $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{1}{3}$ になります。

つまり 道のりが同じとき 速さと時間は逆比 になります。